

手書きタブレット教材 「つながるドリル」

みんなでつながって一斉にドリル学習!
だからやる気が継続する!!

●商品コンセプト
タブレット専用のドリル学習教材です。
手書き文字認識機能搭載により、即時採点・集計が可能です。また、ネットワーク接続・サーバ利用により、クラスなどの友達とつながって一緒に学習できるので、やる気の向上が期待できます。

ドリル単元は3分間単位(15問~40問程度)のユニットに分かれています。また、単元は複数のユニットで構成されていますので、反復学習に最適です。

●活用シーン
<朝学習>
反復学習や知識の定着などに活用できます。また児童・生徒がログインするだけで、あらかじめ決められた時間に、決められた単元を学習するので、教員の負担が少なく活用できます。

<授業内・放課後>
豊富な単元・問題数を搭載しておりますので、授業の進捗や各自の課題に合わせて活用できます。

<持ち帰り学習>
ネットワーク接続ができない家庭や郊外で学習した履歴を蓄積することができます。持ち帰り学習や宿題として活用することに適しています。

●コンテンツ
<標準搭載>
○小学校:算数 小1~小6 19,000問
○中学校:英語 中1~中3 7,200問
<オプション>
○中学校:数学 中1~中3 1,500問

New
○小学校:国語 小4~小6(語彙・読解) 72作品
○中学校:英単語 中1~中3 教科書準拠

●環境
<サーバ型>
学習履歴やみんなでつながって一斉に学習(自動進行)などが可能です。
1台あたりの通信速度2Kbps程度なので、ネットワーク負荷が小さく設計しております。

<スタンドアロン型>
上記の機能以外が利用できます。家庭での持ち帰り利用や低コストでの導入に適しております。

「わかる」を「できる」にかえる。 基礎学力の底上げが目指せる!

3分間のタイムトライアル形式
手書き文字認識
みんなとつながって一斉に学習
手書でメモを書き込みながら解答することが可能

<ウォームアップ> マス計算
<コンテンツ例> 英語



■活用例① (東京都福生市 平成26年9月~)

教育経済学を専門とする慶應義塾大学 中室牧子准教授は福生市教育委員会、FLENS株式会社の3者協働で学力向上策を探すプロジェクトを実施。タブレットを用いた「算数・数学」「英語」に関する個人学習の為に、福生市の小学校2校、中学校3校の児童・生徒を対象に「つながるドリル」採用した。

■活用例② (市教育委員会 平成27年10月~)

持ち帰り学習として、タブレットの活用が始まる。つながるドリルのネットワーク接続ができない家庭環境でも学習履歴を残し、学習管理が行える特性を生かした。現在は、宿題としてのタブレット活用に取り組んでいる。生徒自身も、学習したい単元を自由に選び、復習としての活用も可能。

■活用例③ (県立高等学校 平成28年4月~)

県立高等学校にてリメディアル教材としての活用が行われる。つながるドリルの基礎学習に特化したドリル教材の特性を生かし、H28年度からは数学基礎としてカリキュラム内での活用が予定されている。

「つながるドリル」を元にして家庭学習の時間が増え、結果として学力向上につながると説明を受けていたが、その通りでタブレット学習の背後にある勉強が大事だと感じている。課題はあるけれど家庭学習に向き合う生徒が多くみられる。また到達目標に届いていない生徒も多くいるが、途中で投げ出すこともなく続けているので、いい影響が出てきていると思う。基礎学力の演習はなかなか授業内ではできないので、家庭学習任せになってしまっている。やる子はやるが、できない子に対して「つながるドリル」での学習は自分で解いてすぐに答えがわかるので先生がいなくても先生と一緒に勉強しているように学習できるのがとても良い。



東京都立福生第二中学校 寺沢先生

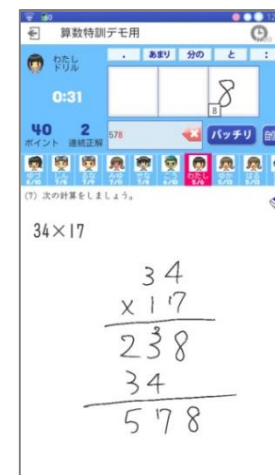
みんなつながって一斉にドリル学習ができる

小学校
中学校
手書きタブレット教材
つながるドリル

ドリル学習が楽しくなる、画期的学習システム



■手書きを活かしたコンテンツ



新機能追加

- ・iPad対応版提供開始
- ・オンライン学習結果のサーバ自動送信機能追加

◆動作環境

導入形態	クラウドサーバ型、センターサーバ型、※スタンドアロン型 ※スタンドアロン型はiOS非対応
タブレットOS	Windows 10, Android, iOS

開発: FLENS株式会社

【本社】 東京都港区高輪 3-20-9 高輪シティビル2F
【URL】 <http://i-drill.jp/>
【お問合せ先】 電話 03-5718-7500 担当 : 小泉、福田

様々なシーンで活用できるタブレット教材

朝学習、個別学習、授業内演習の
様々な活用シーンに対応しています。

・みんなでモード(一斉学習モード)

クラス全部のタブレットが同期して、スケジュールに沿って一斉に自動でドリル学習が進行しますので、児童・生徒が一斉に学習に集中できます。



①朝学習

②授業内演習 放課後補習

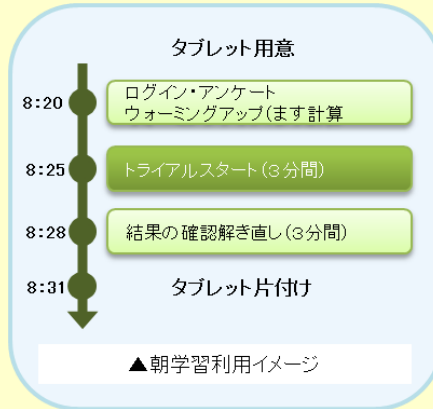
・ひとりでモード(個別学習モード)

単元を自由に選んで学習できます。ネットワークに接続できない家庭や郊外で学習した履歴を蓄積できるので、宿題等の活用にも最適です。



③家庭学習・個別学習

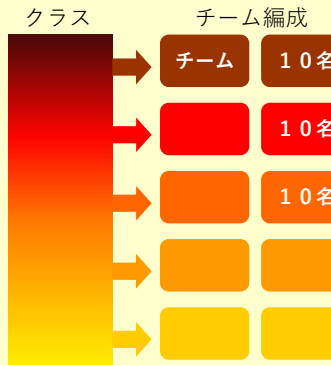
利活用 できるドリル



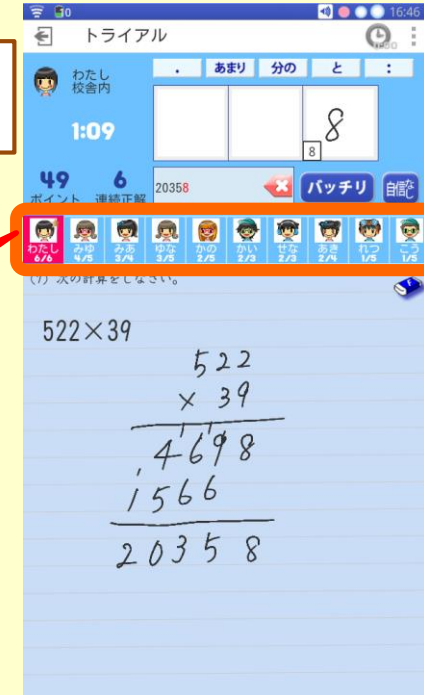
継続的に学習意欲をアップするしくみ

一斉学習モードは、自分にぴったりの友達とチームになって学習回答状況をリアルタイムで感じられ学習意欲がアップします。

学校内やクラス内から、自分にぴったりあったトライアルチーム10名を毎回自動で編成!



- ・自分にぴったりのチームなので、チームメンバーの回答状況を見ることでやる気が出ます。また、注目される機会が増えるため、やる気が上がります。
- ・クラス内でのチーム編成の他、他のクラスなど広範囲からチーム編成を行うことが可能です。



やる気UPの しくみ

チームメンバーの回答状況がリアルタイムに更新される。

いっしょに学習している感じが演出されるので学習意欲がアップする

スムーズな手書き・即時採点・高い稼働率

速さと正確さが求められるドリル学習を支える驚くほどスムーズな手書きタブレット教材です。

ノートに鉛筆で書いているようなスムーズな書き味

3分で約35問(1問5秒程度)を解くタイムトライアル形式のドリル学習でもストレスなく描写できる。

即時自動採点でやる気アップ

解答と同時に採点結果が表示されるので、生徒はゲーム感覚でやる気が上がる。また、間違えた問題はインターバル中にすぐに解き直しができるので、間違いを確認できる。



テンポ良く解けるから、楽しい。すぐに結果が分かるから、やる気が出る。機器へのストレスがないから学習に集中できる。

負担軽減 稼働率UP

タブレット1セット40台で5クラスの利用が可能

毎日、どこかのクラスでタブレットPCが利活用できます。

	月	火	水	木	金	土
朝学習	国語	つながるドリル	読書	算数	読書	土曜授業 TPC利用
授業時間 休み時間・放課後		TPC活用				

毎日の朝学習のうち、各クラス週1回を「つながるドリル」を利用した学習に設定します。
※月曜～金曜の5日間、毎日、どこかのクラスがタブレットPCで朝学習することができます。

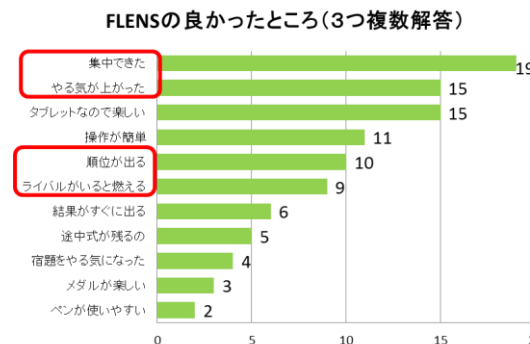
実験校における学力向上結果

短期間で学力向上が実現するので、タブレットの導入効果を実感できます。

タブレット 導入効果

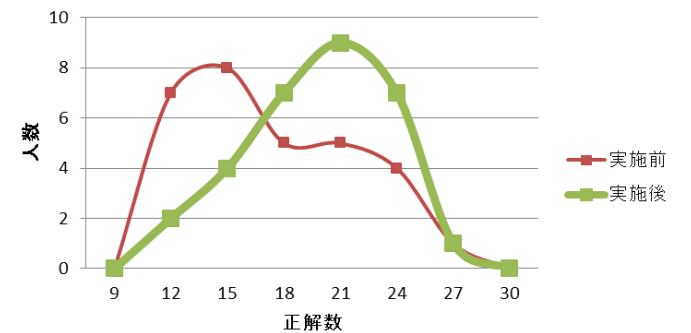
特に中位・下位層の計算力の短期での底上げに効果

つながるドリルの良かったところ



3週間の実証後に「つながるドリル」の良かった点について聞いたアンケート結果。対象6年生33名

計算力の比較(導入後3週間比較)



4分間でできるだけ多くの問題を解答する形式で、導入前及び導入3週間後に実施。対象者は6年生33名